

2019年1月23日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

## ラグビーワールドカップ 2019 開催記念。日本ラグビーのレジェンドを振り返る 笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

### 第79回 眞下昇氏

(ラグビーW杯招致活動をスタートさせ、実現に尽力した 2015・2019 ラグビーW杯招致委員会委員長)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:渡邊一利 以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。本年度は日本のラグビーを支えてきた人びとをテーマにお送りします。

今回ご登場いただいたのは、ジャパンラグビートップリーグを創設するなど日本ラグビー界の改革を進め、ラグビーW杯の招致活動に尽力した眞下昇氏です。現役時代のお話や、レフリーとしての方、ラグビーW杯招致成功までの経緯、そしてラグビーW杯2019への思いなどを伺いました。

インタビュアーには産経新聞特別記者兼論説委員の佐野慎輔氏をお迎えし、意義深いお話を引き出していただきました。SSFウェブサイトでの公開詳細は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

## 『ラグビーワールドカップ 2019 への道』 眞下昇氏

【公開日時】2019年1月23日(水) 10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/ssf/tabid/813/pdId/276/Default.aspx>

スポーツ歴史の検証 で検索ください!



【主な内容】最高のご褒美は試合後の「レフ、サンキュー」/「引退後もラグビーに携わりたい」とレフリーの道へ/日本ラグビーの大改革断行/ラグビーワールドカップが日本スポーツ界の発展につながる大会に/ほか

《プロフィール》

#### 眞下昇(ましも のぼる)氏

1938年生まれ。群馬県立高崎高等学校、東京教育大学ラグビー部で活躍後、社会人、クラブチームでプレー。現役引退後はレフリーに転身。日本ラグビーフットボール協会(JRFU)理事、専務理事、副会長を歴任。2004年にラグビーW杯招致委員会委員長、2007年にアジアラグビーフットボール協会選出IRB理事に就任。JRFU顧問、ラグビーW杯2019組織委員会エグゼクティブアドバイザーを務める。

#### 佐野慎輔(さの しんすけ)氏

1954年生まれ。産業経済新聞社特別記者兼論説委員、SSF理事。スポーツ記者を30年以上経験し、日本オリンピックアカデミー理事、野球殿堂競技者表彰委員を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本スポーツ協会、  
 公益財団法人日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先  
 笹川スポーツ財団 経営企画グループ:古坂(ふるさか)  
 TEL:03-6229-5300 info@ssf.or.jp